

## 第5章

## 1 目標指標

計画の進捗状況をできるだけ客観的に評価し、施策のあるべき姿を定期的に確認するために、目標指標を設定します。目標年次は、計画期間最終年の平成35年度とします。

## (1) 基本目標1 福祉のまちづくり

事業名	指標（案）	現状 H28年度	目標 H35年度
10 権利擁護事業の推進	市民後見人の数	0人	充実
	成年後見制度利用促進法による市町村計画策定の検討	—	計画の策定
14 福祉サービス第三者評価システムの普及	第三者評価の利用数	7件	継続
15 サービス事業者への指導強化	社会福祉法人への指導検査の実施	年1法人実施	継続

## (2) 基本目標2 包括的支援体制の構築

事業名	指標（案）	現状 H28年度	目標 H35年度
23 福祉総合相談窓口の整備	窓口の運営体制づくり	—	窓口運営開始 (H34年度)
26 生活困窮者の自立支援の推進	生活困窮者自立支援プラン作成数	82件	充実
	就労・増収率 (就労・増収者のうち就労支援プラン作成者/就労支援対象者)	57%	充実

## (3) 基本目標3 地域活動の活性化

事業名	指標（案）	現状 H28年度	目標 H35年度
29 ボランティア活動等の普及や参加のきっかけづくり	ボランティア体験学習の参加者数	123人	継続
30 多様な人材の地域活動への参加促進	ボランティア相談の件数 (市内活動への問合せ、既に活動している団体からの相談等)	602件 (のべ件数)	継続
33 地域福祉ファシリテーター養成講座の開催	講座受講者数	10人	継続

39 社会福祉法人等との連携強化	社会福祉法人連絡会の開催回数	—	年2回実施
---------------------	----------------	---	-------

※継続：現状から継続して同様に事業を進めるもの

※充実：現状からさらに事業を充実させて推し進めていくもの

## 2 アンケート調査結果による目標指標

事業の実施状況等のほか、アンケート調査による評価の指標として、次の目標を設置します。

目標年次は、計画の見直し年度である平成34年度とします。

	計画全体の成果指標	調査結果		目標値 (H34年度)
		平成23年度	平成28年度	
1	自分が住んでいる町内の住み心地の満足度「かなり満足している」の割合	10.7%	21.7%	30%
2	地域活動やボランティア活動、地域や住民に対する各種の支援活動等について取り組んだ事のある人「現在、継続的に取り組んでいる」、「たまにに取り組むことがある」合計の割合	18.9%	18.4%	20%
3	自立相談サポートセンターの認知の割合	—	9.4%	25%
4	権利擁護センターの認知の割合	—	7.9%	25%

※自立相談サポートセンター、権利擁護センターの認知度については、地域包括支援センターの平成28年度調査による認知の割合25%を目標とします。